

カレーづくりで交流

佐世保西高生と米国の高校生

対話は弾み、調理は苦戦

【佐世保】佐世保市田原町、県立佐世保西高校（三
上 升校長、千七十五人）を
研修旅行で訪れている米コ
レー作りを楽しんだ。

ロラド州のベアークリーク
高校の生徒らが二日、西高
の人文コースの生徒らとカ
レー作りを楽しんだ。



力を合わせ、おいしそうなカレーを仕上げた日米の高校生たち
＝県立佐世保西高校

一行は、ベ高で日本語を学ぶ十六人。先月三十一日、三泊四日の日程で佐世保入り。西高の生徒宅にホームステイしながら、授業や部活動の見学などを通して、交流を深めている。

交流学習の一環として、人文コースの四十人とカレー作り挑戦。日本語と英語でコミュニケーションをしながら、悪戦苦闘して調理。スコット・バーガーズ教諭（左）は「日本の生徒はとても行儀がよく、楽しかった。生徒たちも日本語の勉強になっただろう」と満足そうだった。